

第65回新発田市入札監視委員会審議概要

開催日時及び場所	令和7年10月22日（水）午後3時30分～午後4時30分 新発田市役所5階 会議室501		
内 容	<p>・ 議事</p> <p>(1) 抽出工事等の審議について</p> <p>(2) 第66回委員会開催に伴う抽出委員の指定について</p> <p>(3) その他</p>		
委 員 (委員数5名) (出席数5名)	<p>委員長 若槻 直大 (弁護士) (出席)</p> <p>委員 宮村 茂 (税理士) (出席)</p> <p>委員 丸島 宏太 (大学教員) (出席)</p> <p>委員 佐藤 恭子 (公募委員) (出席)</p> <p>委員 大橋 京子 (公募委員) (出席)</p>		
審議対象期間	令和7年5月1日～令和7年8月31日		
抽出案件	10件（対象工事総件数94件）		
制限付 一般競争入札	9件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特加単第4号 加治川第2処理分区（2605他）管渠工事</li> <li>・ 特加補第2号 加治川第2処理分区（612他）管渠工事</li> <li>・ 受託第7号 市営住宅豊団地2号棟第2期内部改修（建築）工事</li> <li>・ 下複第7号 新発田北部処理分区（sh270-1他）管渠工事</li> <li>・ 下单第9号 新発田東部処理分区（t93他）管渠工事</li> <li>・ 道新第9号 豊浦滝沢線改良工事</li> <li>・ 改整第1号 配水管入替7-1工区（開削）工事</li> <li>・ 改送第1号 送水管入替5工区（開削）工事</li> <li>・ 改整第2号 配水管入替7-2工区（開削）工事</li> </ul>	
公募型 指名競争入札	0件		
通常 指名競争入札	0件		
随意契約	1件	浄水第1号 江口浄水場長寿命化事業に伴う沈殿池ろ過池改修工事	

委員からの意見・質問、 それに対する回答	別紙のとおり
委員会による意見の具 申内容	特になし
その他	傍聴者 2名

意見・質問	回答
<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>(1) 抽出工事等の審議について</p> <p>① 第1三半期の契約等の状況</p> <p>契約状況について質疑なし。</p> <p>② 随意契約案件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市のHPによると、「水i n gエンジニアリング株式会社」が、市と契約している案件は2種類ある。1つ目が江口浄水場の改修工事であり、2つ目が江口浄水場のローラー取替工事である。ローラー取替工事については、平成28年・29年・30年と同じような工事が3年連続であるようだが、これはなぜか。</li> <li>・このローラー取替工事についても、「水i n gエンジニアリング株式会社」の随意契約であるか。</li> <li>・「水i n gエンジニアリング株式会社」が受注した工事は、一般競争入札ではできないのか。</li> <li>・浄水第1号 江口浄水場長寿命化事業に伴う沈殿池ろ過池改修工事は、簡易公募型プロポーザルを実施しているようだが、どのようなものか説明をお願いしたい。</li> </ul>	<p>事務局から資料に基づき説明</p> <p>江口浄水場は3系統あり、すべてを同時に工事すると断水になりかねない。そのため毎年1つずつ順番に工事をしている。</p> <p>江口浄水場のローラー取替工事は、いずれも随意契約である。</p> <p>「水i n gエンジニアリング株式会社」が担当する浄水施設は特殊なため、一般競争入札を行った実績はない。単なるポンプの交換といった工事であれば、市内業者でもできるため、一般競争入札で行っている。</p> <p>江口浄水場については、建て替えではなく長寿命化をするという判断の中で、どのように施設を直せばよいのか検討する必要があった。プロポでは金額だけではなく、長寿命化のための方法を提案してもらうため、参加のハードルが高くなり、「水i n gエンジニアリング株式会社」以外の会社が入れなかったと思われる。</p>

意見・質問	回答
<p>・同一業者と随意契約を繰り返すことには、3つのリスクがあると考えます。1つ目は市場価格と比べて不当に高額な条件で契約してしまうリスクであり、コストの妥当性の問題です。2つ目は、入札というプロセスを経ないため、市民に公平性という観点から疑念を生じさせるかもしれないという問題であり、そして3つ目は、特定業者に依存してしまうリスクです。</p> <p>これらのリスクに対する対策は考えているのか。</p> <p>・プロポーザルを実施するに当たって、選定委員に学識経験者は入っているか。</p> <p>・この会社は、本社は東京にあり、新潟県内には支店もなく、営業所があるのみのようなのだが、この業界では有名な会社なのか。</p> <p>③ 一般競争入札案件</p> <p>・総合評価方式の入札では、誰が内容の評価を行うのか。</p> <p>・公募ランクはA・B・Cとあるようだが、大きいランクの会社がすべて取ってしまうということにはならないのか。</p> <p>(2) 第66回委員会開催に伴う抽出委員の指定について</p>	<p>契約金額については、結果として落札率100%となっているが、プロポーザルで広く公募し、外部有識者を加えた委員会で選ばれているため、対策していると考えている。</p> <p>学識経験者の選定委員は2名である。</p> <p>「水ingエンジニアリング株式会社」はこの種の業界では有名な企業である。江口浄水場に関しては、建設当初から関わっている。</p> <p>業者から提出された書類をもとに、検査・技術管理室で評価をしている。また、新潟大学の先生2名にも内容を見ていただいている。</p> <p>ランクについては、規模が大きい会社から順にA・B・Cと決まっている。参加できる工事については、例えば土木工事であれば4,000万円以上がAランク、4,000万円未満1,200万円以上がBランク、1,200万円未満800万円以上がB又はCランク、800万円未満200万円超がCランクとなっており、大きな業者が小さい工事を取らないように配慮している。</p> <p>第66回委員会の抽出委員は、宮村委員とする。</p>

意見・質問	回答
<p>(3) その他 第66回委員会開催日程について</p> <p>3 閉会</p>	<p>第66回委員会は、令和8年2月18日に開催する。</p>